

卵子凍結費用助成の実施について

病気や仕事上のキャリアの問題など、様々な事情により、将来的に妊娠を希望する方を支援するため、令和7年度から東京都の卵子凍結に係る費用の助成を受けた方に対し、区独自の上乗せ助成を実施します。

1 実施内容

- (1) 助成対象者
港区に住民登録があり、東京都の卵子凍結に係る費用の助成を受けた方
- (2) 助成金額
凍結費用から都助成金20万円を差し引いた額（上限10万円）
（1人1回のみ申請可能）
- (3) 申請期限
都の助成承認決定通知書の日付から3か月以内
- (4) 対象経費
排卵準備のための投薬・採卵・卵子凍結に係る費用
（都助成対象経費と同じ）
- (5) 申請方法
申請書に、都の助成承認決定通知書、卵子凍結への支援に向けた調査事業受診等証明書（都指定書式）及び領収書を添付して、郵送又はLOGOフォームにて申請受付

2 事業規模

11,453千円

【内訳】

- ・卵子凍結費用助成（@10万円×100人） … 10,000千円
- ・案内リーフレット、チラシ、申請書等の印刷経費 … 953千円
- ・大学生向けプレコンセプションセミナー企画運営費 … 500千円

3 その他

申請者に対し、都の卵子凍結費用助成の申請条件である都が開催する卵子凍結に関する説明会の受講だけでなく、区の助成決定通知時においても、通知に同封する案内の中で、凍結後の話として、高齢での妊娠・出産のリスクなど

妊娠・出産に関する正しい知識・情報をわかりやすく伝えます。

また、本事業の実施にあわせて、プレコンセプションケア（若い男女が妊娠・出産を含む将来のライフプランを考えて日々の生活や健康に向き合うこと）に関するセミナーを企業連携により社会人や大学生に向けて広く実施します。

卵子凍結費用助成とプレコンセプションケアの一体的な実施により、正しい知識に基づいた上で、卵子凍結が区民のライフプランの選択肢を広げる支援になるよう取り組みます。

4 今後のスケジュール（予定）

令和7年 4月 卵子凍結費用助成事業開始

秋頃 大学生向けプレコンセプションケアセミナー実施

令和8年 3月 社会人向けプレコンセプションケアセミナー実施